

アルゴリズム論特論 (塩田)

完全数・友愛数

- $f(n) = (n \text{ より小さい } n \text{ の約数の和})$

と定め、次のような有向グラフを考えよう：

- 頂点は自然数
- n から $f(n)$ に対して弧を描く

このグラフでは

- 素数は 1 への弧を持つ。
- 完全数はループを持ち、1 点だけでひとつの連結成分となる。
- 友愛数は互いに行き来し、2 点でひとつの連結成分となる。

